

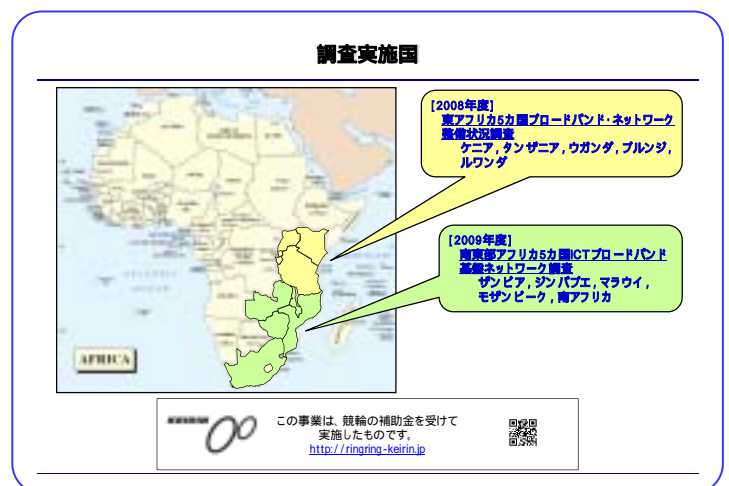
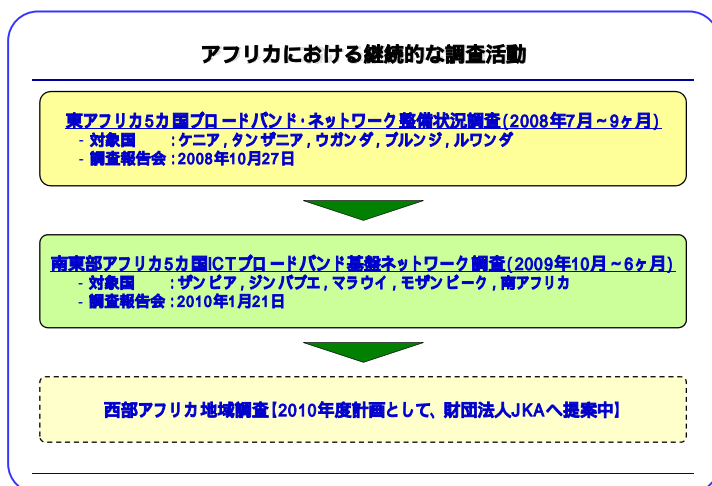
アフリカにおける調査活動について

1. 調査の背景

2008年5月の第4回アフリカ開発会議（TICAD-IV）、同年7月の北海道洞爺湖サミットにおいて、日本政府は、「成長の加速化」、「人間の安全保障の確立」及び「環境・気候変動問題対処」の3つの優先事項を促進させるため、対アフリカ政府開発援助を今後5年間で倍増することを表明しました。これらの優先事項の実現には、官民双方および両者の連携による積極的な取組みが重要であります。特に民間企業が必要とするアフリカの市場に関する情報が極めて少ない状況にあります。

2. 調査実施状況

JTECではこのような背景を踏まえ、同年に財団法人JKAの支援を受け、東アフリカ5カ国における情報通信分野の市場動向調査を実施しました。この調査により、各国で中国資金による光ファイバーネットワーク構築プロジェクトが進行中であること、一方で光ファイバーネットワークが存在しない国もあること等が明らかとなり、調査結果報告会においては、多くの参加者から「継続的な現地情報収集」に対する強い要望を頂きました。2009年度は、引き続き財団法人JKAの支援により、南東部アフリカ諸国を対象とした情報通信分野の市場動向調査を実施し、調査結果報告会も非常に盛況でした。また、2010年度に向けては、西部アフリカ地域を対象とする調査を計画しています。



JTEC は、これまでの豊富な経験とノウハウを最大限活用し、皆様が求める情報をタイムリーに提供できる様、各種調査・研究活動の計画・実施に努めて参ります。